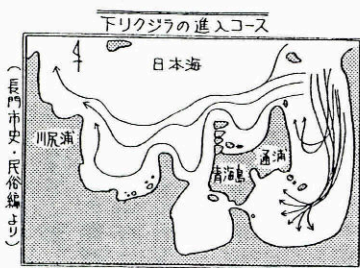


（財政再建の歩みは困難を  
まゆめ計画通りに進んでい  
ない。いやしい身であるが私は  
一家を忘れてこの仕事に  
没頭している。しかし才能に  
乏しくしかも徳もなく、やる  
ことなすこと多くの世の中  
人情に背く結果になった。  
白々目の照る門前で私を  
たくらみあり溝の石ぶたを研  
く音がしたり門柱に切りつける  
音がすることもある。しかし  
私は信念をまげるつもりは  
ない。私の考えや行うことは  
今の世の人にはわからぬいかも  
しれない。せめて何百年か  
後にそれがわかってもらえる  
日がきたら私の名前を  
知らせたいと私は庭の  
松をなでながら思いを  
託すのです。）



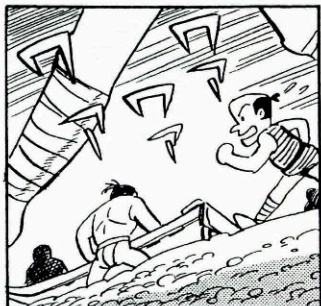
青海島の  
通浦も  
捕鯨基地  
として  
栄えたところ  
です



北浦の海には  
その昔、鯨が  
たくさんやこ  
きました



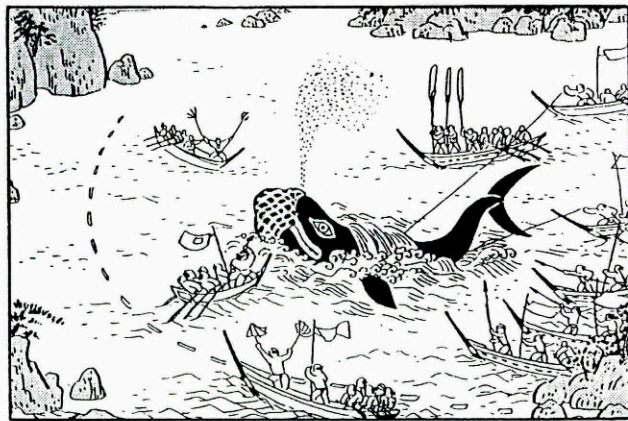
鯨組の  
半鐘の音が...  
また今年も  
鯨が  
やってきました



十歳くらいの  
男の子数人が  
大庄屋の門前に  
集まり二組に  
分かれて  
鐘をたたき  
ながら村中に  
知らせを  
回ります  
鯨だあー  
鯨だあー  
鯨が  
きたぞー  
きたぞー



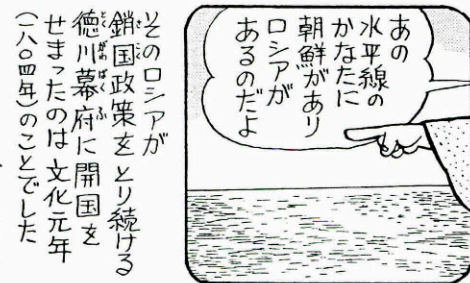
鯨組の捕鯨の  
仕組みはこうです  
高台にある  
山見小屋（鯨を見つめる  
見張船）に泊まり鯨を  
見つけるとノロシヤ  
半鐘で知らせる



さういえば  
少年時代...  
八谷塾の  
八谷弥六郎先生に  
連れられて  
嶺の山に登り  
いろいろ教わっ  
たものだ



鯨を黒船に  
みたこれは...  
鯨組の  
方法は黒船  
（外国船）から  
国を守る兵法に  
使えるぞ！



あの  
水平線の  
かなたに  
朝鮮があり  
ロシアが  
あるのだよ



高いところへ  
登ればものが  
はつきり見え  
る気も  
開けるぞ



見たまえ  
諸君

（以下次号）